

神戸市看護大学 第16回国際フォーラム報告

日時:2015年2月21日(土)14:00～17:00

場所:大学共同利用施設「UNITY」セミナー室

テーマ:認知症をもつ在宅高齢者と家族への支援のための協働

ーイギリスにおけるエビデンス

講師:クレア・グッドマン教授(ハートフォードシャー大学)

年1回開催している国際フォーラムも16回を迎え、112人の方にご参加いただきました。

ご講演では、イギリスにおける認知症をもつ高齢者ケアを取り巻く状況について、グッドマン教授の研究知見も含めて、イギリスの認知症の発症状況や国家戦略、コミュニティ看護職の現状および役割、認知症をもつ高齢者の経験や、認知症の行動・心理症状(BPSD)に対する支援、終末期ケアに至るまで、非常に多岐にわたる内容でお話をいただきました。また、ケアに携わる人々の連携や患者・介護者とのパートナーシップなど重要なケアの要素についてのお話をいただきました。ご講演の後、コミュニティ看護職の種類、家族への支援等、多岐にわたるご質問をいただき、グッドマン先生は丁寧に回答して下さいました。

神戸市看護大学は、来年度も国際フォーラムを開催する予定ですので、その節はどうぞよろしくお願いいたします。ご参加いただきました皆様、どうもありがとうございました。

神戸市看護大学国際交流委員会



撮影:2015年2月21日